

ふるさとの鼓動
北に生きる心
むすんで

=ホームページにカラー版を掲載中!=

こぶし

第 147 号

発行責任者：横井正人

特定非営利活動法人 民族歌舞団 こぶし座

TEL:0138-54-2859 FAX:0138-84-8207

E-mail:kobusiza@wing.ocn.ne.jp

2018年 1月1日発行

編集：機関紙局

北海道函館市陣川町 122-172

年 2 回発行

http://kobusiza.sakura.ne.jp/

主な内容

- (1) 新年のごあいさつ
- (2) 一般公演を終えて…
- (3) 思い出アルバム
- (4) 公演日程



(金城公雄・絵)

謹賀新年

本年もどうぞよろしくお願い致します

二〇一八年 元旦

特定非営利活動法人(NPO法人)

民族歌舞団こぶし座社員一同

- | | |
|----|------------|
| 理事 | 横井正人 (座員) |
| 理事 | 中尾雄児 (座員) |
| 理事 | 計良 徹 (座員) |
| 監事 | 金城公雄 |
| | 計良正子 (座員) |
| | 横井ひとみ (座員) |
| | 松岡智恵美 (座員) |
| | 村田さつき (座員) |
| | 板垣 清 |
| | 岩島 司 |
| | 岡部幸人 |
| | 西東英範 |
| | 志賀松 晋 |
| | 志賀松智恵美 |
| | 橋本かおり |
| | 馬場 雅 |

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、特別事業として行われた、JR東日本「四季島」ツアー客への「アイヌの歌や踊り」公演・台湾での「函館物産展」(遠東百貨店) イベント公演と共に、全道各地での、様々な公演活動を通して、新しい出会いと再会の喜びを確かめ合う一年となりました。「公演車購入募金」をはじめ、物心両面にわたり、ご支援下さった皆さんに心からお礼申し上げます。

とりわけ、函館アイヌ協会の方々と共に創り上げた五月〜十一月の七ヶ月間に及ぶ「四季島」公演を通して、北海道に生きる歌舞団として、アイヌ民族の伝統文化を学び続ける事の重要性をより深く感じた一年でもありました。

創立して間もない頃、浦河町に住むアイヌの婦人と知り合い、各地のアイヌ文化伝承保存会の方々から歌や踊りを教えていただき交流を深めるなかで、アイヌ・ネノ・アン・アイヌ：人間らしい人間として生きることの素晴らしさと、その厳しさを教えられました。

「北に生きる心結んで」を合い言葉に活動してきたこぶし座にとって、「共に生きる」ことの意味を問われ続けて来た五十年だったのかも知れません。

未熟ながらも、こうしてアイヌ民族の伝統文化を演じる事ができるのも、今は亡きエカシやフチたちの教えの賜と感謝しています。そして、その教えを守り続けていくことが、北海道に根ざすことに繋がるのだと信じています。

混迷を極める経済社会にあつて、決してお金では買えない「平和と幸せな暮らし」の実現は、私たち自らの行動によって確かなものになるのです。

今年も、「芸能を通して心と心を繋ぐNPO」として北の大地を巡ります。

最後に、皆さまのご健康を祈念しつつ、一層のお力添えをお願いして新年のごあいさつと致します。

…新しい年の初めに…座員一同

『一般公演』を終了し…

昨年の後半期(秋・冬)は、地元・函館の隣り街、七飯町を含め全道8カ所(3市5町)で行いました。感動深い幾多の公演…。その中から、七飯町と釧路町での公演について紹介します。(寄稿)

「七飯町」公演を観て 函館市・鮎田夕圭流

私が初めてこぶし座のみなさんと出会ったのは、今年の夏だったと思いますが、JR東日本の寝台列車「四季島」のお客様へのアイヌ文化の公演でした。

私自身、アイヌについて勉強中で、トンコリ演奏や踊りを機会があれば観たいと思っていました。そして、実際に観て想像を超える感動が自分の中にありました。「ああ美しいなあ」心がきれいになった様な気がしました。終わった後、余韻に浸っていると、今の自分の精神がけっこう汚れていたのだと気がきました。

その後、何度か公演を観させていただき、その度に心がキレイになるのを感じ、元気をいただきました。そんな感じで、すっかりこぶし座のファンになった私は11月29日七飯町文化センター

で行われたこぶし座フル単独公演に招待されました。私が喜んだのは言うまでもありませんね(笑)。

* * *

そして当日、お礼と感謝の気持ちがあったので、さし入れを持ってこぶし座の楽屋に向かいました。公演前で忙しいだろうと思っていましたのであいさつだけして座席に着こうと思っていきましたが、楽屋に着くと中に入れてくださり、親切にしてくださるみなさん。忙しいのに私と話をしてくださり、「そっか、私はこぶし座さんを人として好きなのだ!」と気が付きました。こぶし座のフル公演はそれは素晴らしいものでした。

* * *

元々、私は、道南地域の出身ではないし、日本の文化、アイヌ文化などの知識も乏しい人間です。なので、数々の演目について深くはわからないのですが、公演を観て、五感、自分の体いっぱいであらう味を味わい、笑ったり、楽しんだり、しんみりしたり、驚いたり、なぜか懐かしんだりと様々な感情がわきあがりまじりました。

やはり細部にいたるまでの心くばりや、こぶし座さんの信念みたいなものを感じ、そういう人達の心や歴史、日々の努力が舞台に反映されているのだと思います。

なんだか自分の気持ちばかり書いてしまいましたが、今年も、こぶし座さんの活躍と健康を祈っています。

【鮎田夕圭流さんについて】
弟子屈町出身の40歳。
函館空港ビルの「ラブ」勤務。

七飯町公演について
(11月29日・水)

会場：七飯町文化センター
参加数：二二〇名
主催：実行委員会
代表は、町婦人部大川地区代表の岡本栄さん。取組みの主体は座後援会。北斗・函館からの支援体制も組まれた。



公演後の観客の方々…。感謝です!!

苦労が実った こぶし座公演 釧路町・村越節子

縁があつて8月末、6人の実行委員会でスタートしましたが、突然の総選挙と重なって短期間の準備となり、会場の手配や一般公演と福祉施設での2回の公演、ポスター・チラシ・配券のお願いや、催しのある会場へ出向き、チラシの配布や宣伝、訪問活動など苦労が多かったが、何としても成功させ、多くの方に観ていただきたい一心だった。

* * *

12月とはいえ寒さも厳しく足元も悪いし、当日の天候も心配。それに年金支給日前なのだ。

しかし、当日は雪も降らず晴天? 14時開演なのに、12時半にはすでに、遠くは帯広から、別海・浜中・標茶・厚岸・阿寒から車で乗り合わせて来た人も多く、続々と釧路町の会場まで来て下さったのだ。

また、知人、友人、職場の方々に広げ、函館・秋田・青森に以前に住んでいたという方、地元の老人クラブの方も誘い合せて十数人で来てくれた。

会場は追加でイスを足し、ほぼ満席となった。開演間もなく、手拍子や拍

手喝采で、子どもたちは身体をゆすり、手を叩き、喜びにあふれていた。

力強い太鼓や傘踊り、民謡、アイヌの歌や踊り、創作の「おはなし」は哀愁につつまれ涙が出たという人、涙あり笑いあり、200名近くの来場でした。また、アンケート用紙の回収は95枚あり、どの感想文にも「来て本当に良かった」「楽しかった」「感動して涙が出た」「また来てほしい」などの言葉が共通して書かれていました。

公演車購入募金の訴えに、何と、募金箱には一万円札が数枚入りました。

当日は行けないけれど…とカンパを寄せて下さった方、また、個人、団体のみなさんにはご協力いただき感謝です。

* * *

今、世の中は、高齢者に冷たく、改憲への動きも急速に強まっている気がします。

平和であればこそ、文化も自由に楽しむことが出来るのではないのでしょうか。スマホやゲームに熱中し、事故や事件が多発し、命を失うこともある一方で、伝統芸能をしつかり守りつづけ、歌や踊り、創作の「おはなし」など心ゆさぶられました。

望、元気を与えて下さるこぶし座や文化団体をみんなで支え、これからも健康で活動されるよう願わずにはいられません。

来場された方々の表情はとも明るく元気でしたのが印象に残ります。疲れもどこかに飛んでいきました。

次回、また、釧路での公演を楽しみにしています。

釧路公演について
(12月10日・日)
会場：釧路町公民館
参加数：一八〇名
主催：実行委員会
委員長は、橋本孝夫さん。制作担当・中尾の同級生で、元高校教師(太鼓部の顧問)。事務局の核は、合唱団アンラコロの伊藤さん。券売活動の牽引役は、村越さん・小棚木さんの両ご婦人。また施設公演の会場手配や準備まで、大変お世話になった。



「釧路市内の施設公演を終えて…」



11月/JR東日本より「盾」の寄贈!!
28日…最後の「四季島」運行終了後、
わざわざ東京からグループリーダー
の大瀬氏が来函、立派な記念の盾を
頂きました!



釧路公演：交流会
代表：橋本孝夫氏(左)と
座員・中尾は同級生!!



公演後の送り出し…/恵庭市島松
「ワシも弘前生まれなんだわあ〜」

思い出アルバム

後半期編



ふれあい広場/八雲町社会福祉協議会
踊り上手な「秋松等」同協議会々長さん



公演先で…/上富良野町・旅の宿「ステラ」
右上のお二人が宿のオーナー・朝倉夫妻です。
とても素敵なお宿です!是非、ご宿泊を!!



11月28日…
JR東日本・「四季島」最後の運行日に
運行スタッフから素敵なお色紙を頂き
ました!サプライズに感激〜!!



昨年もち、
沢山のドラマチックな
出来事が数多く…。
人との出会いと繋がりに
心の底から感謝です!

- 【一〜三月の計画】
- 《保育園・幼稚園公演》
- 1/10 函館・つくしの子保育園
- 11 函館・青い鳥保育園
- 12 函館・つくみ保育園
- 16 函館・神山保育園
- 18 八雲・国の子保育園
- 23 札幌・円山幼稚園
- 24 札幌・北の星白石保
- 24 札幌・菊水上町保育園
- 25 札幌・桑園保育所
- 26 札幌・柏葉保育園
- 26 札幌・風の子保育園
- 《学校公演》
- 2/3(土) 斜里中学校
- 《特別公演》
- 1/2(火) 棒二森屋
- 2(火) ポールスター
- 7(日) 町会新年会
- 20(土) 勤医協友の会
- 《講座講習》
- 1/12(金) 亀田認定こども園
- 19(金) 人見認定こども園
- 2/7(水) 人見認定こども園
- 9(金) 亀田認定こども園
- 3/16(水) 人見認定こども園

◇JR東日本・豪華寝台列車
「四季島」イベント再び!!
昨年5月2日〜11月28日
に渡って、全24回実施しま
した。アイヌの歌や踊りが
好評だったとのことで、今年
も正式に上演させて頂くこ
とになりました。列車運行が増
便：4月17日〜11月27日迄
全31回の実施となります。

伝言板

◇公演車募金
前号の機関紙(第一四六号)
にて、訴えさせて頂きました
表記の募金に、全国の皆さん
から沢山の善意が寄せられて
います。本当にありがとうございます。
目標達成に向けて、後援会
の力強いバックアップを貰い
ながら、なお一層、支援の輪
を広げたく考えております。
誠に勝手ながら、今後も継
続してお力添え下さいませよ
う、座員一同、心よりお願い
申し上げます。
(募金総額)
一、三八九、二九五円
・後援会：九三五、二二八円
・公演会場：四一八、〇六七円
・個人募金：三六、〇〇〇円

【編集後記】

ここ数年のこの欄を振り返ると、雪の少ないことが書かれている。全国的にも太平洋側の降雪は少ない様子だが、函館が根雪となった早さは記録的な状況だとか(?!?)こぶし座の本部周辺は、すでに50cmを超える積雪である。子ども時代には楽しかった降雪も、さすがに身にこたえるように…。
そんな函館にも、心躍る明るいニュースが!!
「第90回選抜高校野球大会」の21世紀枠に函館工業高校が候補となった。決まれば、実に60年ぶりとなる。
夢を描き、手放さず挑み続けることの大切さを後輩たちに学ぶ。
26日の朗報を祈念!(徹)

座員・村田さつきの御尊父村田政昭さんが、十月八日に逝去されました。
村田さんは、自らの木工の仕事の傍ら、座のあらゆる道具(獅子頭等)製作を担い座活動の前進に大きく尽力された方でした。村田さんの丁寧な物づくりの精神を大切に学び、愛情込めて使い続けて参ります。改めて生前のご厚情に感謝し、社員一同、心からご冥福をお祈りいたします。